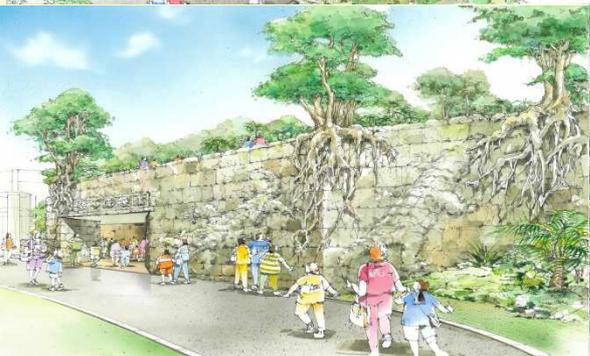


Ⅱ 未来に輝き世界にはばたくこどものまち

沖縄こどもの国整備事業（予算額：約13億6480万円）

沖縄県内で唯一の本格的な動物園である「沖縄こどもの国」の区域を拡張、動物に関することや自然科学などを楽しみながら学べる施設を整備することで、県外や国外からも多くの観光客を誘客できるような、日本一ユニークな施設にしていきます。



Ⅱ 未来に輝き世界にはばたくこどものまち

こどもの居場所支援事業（子供の貧困対策）

（予算額：約1億3534万円）

こどもを対象とした食事支援、学習支援等を行うこどもの居場所の運営を支援し、放課後のこども達の居場所づくりを進めていきます。また、こども達への支援が速やかに行き届くよう、支援員によるマッチングを図っていきます。



若年妊産婦の居場所事業（予算額：約3126万円）

18歳以下の妊産婦とその子を対象に、妊娠・出産・育児に関する相談・指導や食事の提供等を行います。若年の妊産婦が家庭や社会から孤立することなく、安全・安心な居場所で産前・産後が過ごせるようにし、自立に向けた仕事の相談なども行います。居場所では、助産師、保育士、栄養士、社会福祉士が相談・支援にあたります。



Ⅱ 未来に輝き世界にはばたくこどものまち

学力向上推進事業（予算額：約9040万円）

「夢や希望の実現に向かって歩み続ける幼児児童生徒の育成」をテーマに、わかる授業の充実をめざして指導方法の改善に取り組み、確かな学力の定着と教職員の指導力向上を支援する事業です。

主に、各種支援員の配置や学力調査の実施、研究、英検等検定料の補助を行っています。



第2調理場改築事業（予算額：約3億30万円）

市北部の小中学校に学校給食を提供している第2調理場は、昭和55年から使われていますが、調理場は狭く、建物や器具は古くなっています。

第2調理場を新しく建て替えし、より安全安心な学校給食を提供するとともに、公立幼稚園への給食提供や、食物アレルギー対応等のサービス向上を図ります。

令和2年度は土地購入後、外構工事や建築工事を進めていき、令和3年度中の完成を予定しています。

